

千葉市文化芸術振興計画年次報告書(平成24年度実施状況及び平成25年度実施計画)

基本施策1 文化芸術をはぐくむまちづくり

(1)文化芸術の創造と発信

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考
					市の関わり										
1	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内各会場において行う、茶道華道・文芸・音楽・伝統芸能・演劇・美術などの活動に対して、広報の協力や負担金交付などの支援を行う。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化課	市民局 生活文化課	開催日程：開幕式 平成25年2月17日(日) 各種行事 平成25年2月24日(日)～3月31日(日) 会場：千葉市民会館ほか市内9会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催 来場者数：37,435人	来場者数の増加 (平成23年度 42,158人)	開催日程：平成26年2月下旬～3月下旬 会場：千葉市民会館ほか市内各会場 内容：千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の6分野で計17行事を開催	来場者数の増加 (平成24年度 40,433人)	総事業費 14,451	総事業費 14,373	B	
2	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(2)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④ 基本施策4(2)②	ベイサイドジャズ千葉	街の賑わい創出や活性化のため、ジャズストリートやワークショップ・コンサートなどのジャズイベントを開催(平成10年～)	実行委員会 (公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化課	市民局 生活文化課	ベイサイドジャズ千葉15周年を迎えた平成24年度は、各区においてデモンストレーションライブを実施し、15周年の機運を高めるとともに、前夜祭コンサートでは、著名なジャズアーティストを招いて、例年以上にベイサイドジャズ千葉を盛り上げた。 ・デモンストレーション(5～8月・6回) 来場者3,455人 ・ジャズトレイン(9月23日 1日2往復) 参加者計57人 ・ジャズパレード(9月23日) 雨天中止 ・開幕式典、前夜祭コンサート(10月5日) 文化センター アートホール 来場者458人 ・ジャズストリート(10月6日) 中央公園周辺 (有料 15会場 来場者2,272人)(無料 6会場 来場者5,080人) ・幕張ベイエリアジャズストリート(10月6日) JR海浜幕張駅南口前広場 来場者440人 ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) 受講者39人 ・ふれあい音楽クリニック(9月・全3回) 参加生徒数35人 ・ふれあい音楽コンサート(10月6日) 来場者220人 ※市内の中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行なった後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表した。 ・スターダストジャズ(9月1日 1日2回) 来場者計300人 総来場者数12,356人	総来場者数:13,000人	中央地区(JR千葉駅～中央公園・文化センター周辺)で実施するジャズストリートを中心に、各種ジャズイベントを開催する。 ・デモンストレーション(9月) ・ジャズトレイン(9月) ・ジャズパレード(9月) ・前夜祭コンサート(10月4日) 文化センター アートホール ・ジャズストリート(10月5日) (有料・無料会場)にて開催 ・ジャズヴォーカル講座(8～9月・全3回) 定員50人 ・ふれあい音楽クリニック(8～9月・全3回) ・ふれあい音楽コンサート(10月5日) ※市内の小・中・高校生を対象に、プロの音楽家による指導を行った後、ふれあい音楽コンサートで成果を発表する。 ・スターダストジャズ(9月)	総来場者数:12,000人	総事業費 11,229	総事業費 12,719	B	
3	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)① 基本施策2(1)②	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、来館者の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。また関連する講演会や講座、イベントなどを開催する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課	市民局 生活文化課	企画展:「蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展:「モダンガール万華鏡」ほか4展覧会を実施 講演会など:企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施 総入場者数132,560人	展覧会総入場者数: 102,000人	企画展:「仏像半島一房総の美しき仏たち」ほか5展覧会を実施 所蔵作品展:「高村光太郎の周辺」ほか4展覧会を実施 講演会など:企画展会期中を中心として、各種講演会、講座などを実施	展覧会総入場者数: 128,000人	総事業費 132,977	総事業費 153,184	A	
4	基本施策1 (1) ①	大道芸フェスティバルinちば (ちば大道芸の日)	中心市街地に複数のパフォーマンスポイントを配置し、大道芸人によるパフォーマンスを楽しむイベントを開催する。 平成22年度より、千葉市は実行委員会より脱退。 (ちば大道芸の日) 毎月4日曜日に、千葉銀座通りにおいて大道芸人によるパフォーマンスを楽しむイベントを開催する。	実行委員会	経済農政局 経済部 集客観光課	経済農政局 経済部 集客観光課	1 開催日 平成25年3月24日(日) 2 開催場所 千葉中央公園、千葉銀座通り、きぼー他 3 参加者数 芸人21組 観客数 7,900人	大道芸フェスティバルinちば開催	3月の第4日曜日の開催に向け調整中	大道芸フェスティバルinちば開催	総事業費 322	総事業費 未定	B		
5	基本施策1 (1) ①	ちばYOSAKOI	街そのものを舞台とし元気にさせる「よさこい」を老若男女で楽しみ、中心市街地の活性化と青少年の健全な育成をはかる。	実行委員会 NPO法人千葉よさこい連絡協議会	経済農政局 経済部 集客観光課	経済農政局 経済部 集客観光課	実施せず (市原市内を中心に行ない実行委員会にて実施)	未定				総事業費 -	総事業費 -		
5		文化施設連携事業 (再掲)	※2(1)3参照 (5ページ)												
6		鑑賞事業 (再掲)	※2(1)10参照 (5ページ)												
7		アーツステーション ちばの設置・運営 (再掲)	※5(1)2参照 (12ページ)												

(2)まちづくりと文化の連携

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考
					市の関わり										
1	基本施策1 (2) ①	中央区 ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連帯意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区 ふるさとまつり 実行委員会	中央区 地域振興課	中央区 地域振興課	恒例のイベントのほか、第20回を記念して、千葉市消防音楽隊とジェフユナイテッド千葉のジェットスフィン、マスコットキャラクターによるパレードを富士見本通りにて実施。 開催日:平成24年10月21日(日) 会場:中央公園及び周辺 特色:第20回記念イベントについて大学生に企画演出への参画してもらい実行委員会を強化。またホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店会との連携により「躍動」「創造」を図り、さらなる事業の向上・発展に努めた。 内容:中央公園ステージイベント、模擬店、他ジェフユナイテッド千葉によるサッカーお届け隊などのイベントを公演内で実施。 来場者数 118,000人	来場者数の増加 (118,000人) (平成23年度 112,000人)	従来のイベントに追加して、「中央区の魅力再発見」(※未決定)をコンセプトに新たなイベントを追加する(計画中) 開催日:平成25年10月20日(日) 会場:中央公園及び周辺 大学生による企画演出の参画を継続、ホームタウンであるジェフユナイテッド千葉や商店会との連携も引き続き行い、「中央区魅力再発見」のコンセプトを盛り込んだイベント構成を図る。 内容:中央公園ステージイベント、模擬店、他千葉の消費量全国一となっているものなどを絡めた企画を計画中。	来場者数の増加 (120,000人) (平成24年度 118,000人)	総事業費 3,987	総事業費 3,830	A		

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 2	基本施策1 (2) ①		花見川区民まつり	花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、まつりを開催する。 区民相互の協調と親睦・区民意識の醸成及び高揚を図り、地域社会の発展に寄与する。	実行委員会 花見川区民まつり 実行委員会 ----- 補助金	花見川区 地域振興課	開催日:平成24年10月28日(日) 会場:花島公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、 フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンプラリー、キャラクターとのふれあいを実施 入場者数 46,000人 区制施行20周年記念事業として開催	入場者数の増加 (50,000人) (平成23年度 48,000人)	開催日:平成25年10月27日(日)<予定> 会場:花島公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、 フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンプラリー、キャラクターとのふれあいを実施	入場者数の増加 (47,000人) (平成24年度 46,000人)	総事業費 4,708	総事業費 3,935	C	雨天のため
◎ 3	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり 実行委員会 ----- 補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:平成24年10月21日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容: ①文化的イベント 稲毛区民音頭、お神楽、太鼓、マーチングバンド他 ②子供イベント 竹馬づくり、夜灯灯笼(よとぼしとうろう)づくり、ロープワーク、日本の 普遊コーナー他 ③体験イベント はしご車、起震車体験 ④スポーツイベント グラウンドゴルフ、JEFキックターゲット ⑤その他 模擬店28店、公共団体コーナー、千葉ロッテM★Splashショー、抽 選会、近隣大学参加によるイベント他 来場者:53,000人	来場者数の増加 (55,000人) (平成24年度 53,000人)	開催日時:平成25年10月20日(日) 午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等	来場者数の増加 (55,000人)	総事業費 3,774	総事業費 4,180	B	
◎ 4	基本施策1 (2) ①		若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会が、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。 また、区の特性を活かした魅力あるまちづくりの推進、区民相互の交流やふれあいによる地域の活性化、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的として開催する。	実行委員会 若葉区民まつり 実行委員会 ----- 補助金	若葉区 地域振興課	開催日:平成24年11月4日(日) 会場 千城台公園他 内容: (1)メイン会場(千城台公園) ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 来場者数:60,000人	来場者数:59,000人	開催日:平成25年11月3日(日) 会場 未定 内容: (1)メイン会場(未定) ・舞台プログラム ・子ども広場 ・フリーマーケット ・模擬店 ・公共団体等PR ・産直市 (2)スポーツイベント ・家族バレーボール大会 ・ソフトボール大会 ・ゲートボール大会 ・グラウンドゴルフ大会 来場者数:59,000人	来場者数:59,000人	総事業費 3,518	総事業費 3,470	A	
◎ 5	基本施策1 (2) ①		緑区 ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、11月の第1日曜日に子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり 実行委員会 ----- 補助金	緑区 地域振興課	・開催日:平成24年11月4日(日) ・会場 昭和の森 ・内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料) 来場者数:50,000人	来場者数の増加 (50,000人) (平成23年度 雨天中止 平成22年度 46,500人)	・開催日:平成25年11月3日(日) ・会場 昭和の森 ・内容:ステージ 模擬店 フリーマーケット 行政団体等PR 軽スポーツ及び伝承遊び等(参加費:一部有料)	来場者数の増加 (52,000人) (平成24年度 50,000人)	総事業費 3,380	総事業費 3,300	B	
◎ 6	基本施策1 (2) ①	基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織して、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民 フェスティバル 実行委員会 ----- 補助金	美浜区 地域振興課	第20回美浜区民フェスティバル ・日時 平成24年10月7日(日) ・会場 稲毛海浜公園 ・内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・ハン喰い競争・音楽劇等)、 呈茶席 等 来場者数:38,000人	子どもからお年寄りまで気軽に 参加できる区民手作りのイベント の実施	第21回美浜区民フェスティバル ・日時 平成25年10月6日(日) ・会場 稲毛海浜公園 ・内容 フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ(昔遊び・ハン喰い競争・音楽劇等)、 呈茶席 等	子どもからお年寄りまで気軽に 参加できる区民手作りのイベント の実施 来場者数:64,000人	総事業費 4,641	総事業費 4,460	B	
◎ 7	基本施策1 (2) ①		けやきコンサート	音楽演奏会「けやきコンサート」を通じて、市民に対し火災予防対策等についての認識の向上を図ることを目的として実施するもの。	市 ----- 主催	消防局 総務部 総務課	年に6回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回 5月9日(水)・11月30日(金) 生涯学習センター 4回 7月11日(水)・8月9日(木)・10月10日(水)・ 11月14日(水)	消防音楽隊と市民のふれあう 機会をつくり、より多くの市民に 音楽を通じたコミュニケーション で火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 生涯学習センターでは、観客数 300人の集客を目標とします。	年に6回、30分程度のコンサートを実施 中央公園 2回 5月8日(水)・11月29日(金) 生涯学習センター 4回 7月10日(水)・8月14日(水)・10月9日(水)・ 11月13日(水)	消防音楽隊と市民のふれあう 機会をつくり、より多くの市民に 音楽を通じたコミュニケーション で火災予防普及を図る。 中央公園では、観客数50人 生涯学習センターでは、観客数 300人の集客を目標とします。	総事業費 0	総事業費 0	A	
◎ 8			千葉市民芸術祭 (再掲)	※1(1)1参照 (1ページ)										
◎ 9			鑑賞事業 (再掲)	※2(1)10参照 (5ページ)										
◎ 10			文化施設連携事業 (再掲)	※2(1)3参照 (5ページ)										
◎ 11			文化ゼミナール事業	※2(2)8参照 (6ページ)										

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考
					市の関わり									
◎ 12	基本施策1 (2) ②	基本施策1(2)① 基本施策1(3)① 基本施策1(3)②	千葉の親子三代夏祭り	千葉市を美しくする会が、市民意識・ふるさと意識の高揚を図るために、市民総参加のもと実施するまつり	その他 千葉市を美しくする会 補助金	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	本祭り 日時:平成24年8月19日(日) 午後1時~午後8時 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり 他 人出:延33万人	人出の増加 (平成23年度 本祭り 30万人)	本祭り 日時:平成25年8月18日(日) 場所:中央公園・栄町通り・千葉銀座通り・パルコ前中央一番街・きぼーるアトリウム 内容:パレード、みこし・だし、よさこい、太鼓、千葉おどり 他 人出:延34万人	人出の増加 本祭り34万人 (平成24年度 本祭り33万人)	総事業費 13,387	総事業費 13,808	B	
13	基本施策1 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	千葉アートネットワーク・プロジェクト (千葉大学との連携事業)	大学、美術館、商店街などの多岐にわたる様々な分野の団体が連携して、アーティストと市民が「アートと千葉の新たな結びつき」をとともに模索していくプロジェクト	実行委員会 千葉アートネットワーク・プロジェクト実行委員会	市民局 生活文化課 文化振興課	「アートからはじめる学校プロジェクト〜学校と美術館の連携編」として、千葉市立大宮台小学校の協力を得て「須田悦弘展」での鑑賞教育プログラムを実施した。 また、実践後、市内外の小中学校の教員や美術館教育関係者、教育学関係者を対象とした報告会を開催した。 「プロジェクトルーム・リノベーション・プロジェクト」では、アーティストの住中造史とともに、1階多目的室の利活用プランを検討し、ステージ等の造作物を制作した。 一般来館者を巻き込んだ公開会議、シンポジウム、イベントも開催した。展覧会関連事業やWiCAN関連イベントのたびに会場のレイアウトを考案し、今後のプロジェクトのための資料と課題を整理した。 WiCANサポーターチームは、千葉の地域を取材した映像記録を制作中。	テーマ、時期、会場、対象者の異なる小さなプロジェクトを年間計画の中に位置づけ、独立性を高めて行うことで、関わる人々の幅を広げたい。	「アートからはじめる学校プロジェクト」を継続し、本年度は中学校との連携を予定している。協力アーティストに、岡田裕子氏、山本高之氏を予定。 平成24年度に一定の成果をあげた鑑賞教育プログラムも、協力校が得られればまた実施したい。 「プロジェクトルーム・リノベーション・プロジェクト」に引き続き取り組み、多目的室のさらなる利活用を目指す。空間の特性をいかして、小規模のトークイベント(連続)を計画している。 中学生とのプログラムの成果を公開する場としても検討中。	学校との連携プログラムでは、比較的協力が得られやすい小学校だけでなく、中学校とのプログラムも実現したい。 環境の整いつつあるプロジェクトルームについては、昨年度以上に利活用をすすめたい。	総事業費 1,269	総事業費 1,269	B	
14	基本施策1 (2) ②		千葉公園 「写真と楽しむ俳句展」	千葉公園の魅力を多くの人に知ってもらうため、千葉公園の情景をテーマにした俳句と俳句を詠んだ情景の写真をもとに募集し、千葉公園の蓮華亭に展示する。	市 主催	都市局 公園緑地部 中央・稲毛 公園緑地事務所	実施せず	応募者数 15名			総事業費 -	総事業費 -		
15	基本施策1 (2) ②	基本施策3(3)②	美浜だれでもどこでもアーティスト	区内のアマチュア演奏家等を発掘、登録し、区内各所でコンサートを開催することにより、アマチュア演奏家等に発表の場を提供し人材育成を図るとともに、区民に対して音楽を提供することにより地域の活性化を図る。	市 主催	美浜区 地域振興課	1 アーティスト募集 区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行った。 2 コンサート開催 アマチュアアーティストにより、区内3箇所で開催した。 ①第1回コンサート 開催日:平成24年10月7日(日) 場所:稲毛海浜公園 内容:3組のアーティストによる演奏 ②第2回コンサート 開催日:平成24年11月25日(日) 場所:イオンマリンピア屋外コミュニティ広場 内容:3組のアーティストによる演奏 ③第3回コンサート 開催日:平成25年2月16日(土) 場所:プレナ幕張 内容:2組のユニットによる公演	コンサート開催(区内3箇所)	①アーティスト募集 ・区内のアマチュアアーティストを募集し区内人材の発掘、登録を行う。 ②コンサート開催 ・アマチュアアーティストにより、区内で無料コンサートを実施する。	コンサート開催(回数・場所未定)	総事業費 345	総事業費 152	B	
16			ベイスайдジャズ千葉 (再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)										
◎ 17			ちばミュージアムウォーク	※2(1)4参照 (5ページ)										
18	基本施策1 (2) ③		パラスルギャラリー	歩道下にパラスルを設置し、パラスル下の空間を「アートスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用する。	実行委員会 パラスルギャラリー実行委員会 後援 補助金	都市局 都市部 まちづくり推進課	開催日:平成24年10月6日(土)~平成24年10月7日(日)に実施した 会場:中央公園プロムナード 内容:パラスルギャラリー 本年度は、夜間も開催した 6日(土) 17:00~20:00 7日(日) 17:00~19:00 出展者数:59組	中心市街地に賑わいを創出するとともに活性化イベントとして定着させたい。 出展組数:60組	開催日:平成25年10月5日(土)~平成25年10月6日(日)に実施予定 会場:中央公園プロムナード 内容:パラスルギャラリー スタンプラリー等の企画を実施予定 他のイベントとのコラボ開催を検討中	中心市街地に賑わいを創出するとともに、活性化イベントとして定着させたい 出展組数:60組	総事業費 650	総事業費 未定	B	
19	基本施策1 (2) ③		千葉市 都市文化賞	優れた都市景観の形成に寄与していると認められる建築物等を表彰することにより、景観形成と都市文化の向上を図り、魅力ある街づくりに資することを目的に行う。	市 主催	都市局 都市部 都市計画課	募集期間:平成24年7月~平成24年8月末日 応募総数 37件 選考部会:一次審査平成24年10月6日 二次審査平成24年11月3日 シンポジウム開催:平成24年12月20日 (表彰式:入賞作品8件) (パネルディスカッション:入賞作品の設計者等による作品コンセプトについて発表) 参加者:120人	都市景観に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。	募集期間:平成25年7月~平成25年8月末日 選考部会:平成25年9月~平成25年10月下旬 シンポジウム開催:平成25年12月頃	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する意識の啓発と景観資源の発掘を目指す。 応募総数の増加 50件 シンポジウムの参加者 150名	総事業費 620	総事業費 810	B	
20	基本施策1 (2) ③		チューリップまつり	「花を育て、綺麗に咲かせること」で「人と人とのふれあいの輪」を広げ、学校と地域や家庭が協力して花を育てることにより地域社会の発展に寄与することを目的に、地域ボランティアの方々が実行委員となり4月にチューリップまつりを開催する。	その他 野馬の里委員会 後援 補助金	緑区 地域振興課	・チューリップまつり 開催日:平成24年4月15日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み 来場者数:5,000人 ・球根の植え付け(チューリップ) 実施日:平成24年11月上旬 場所:ふれあい広場「野馬の里」 内容:近隣の小・中学校生徒・幼稚園児及びボランティアによる球根の植え付け作業 参加者数:600人	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にし、地域全体の発展に寄与する。	・チューリップまつり 開催日:平成25年4月21日(日) 会場:ふれあい広場「野馬の里」 内容:ステージ・模擬店・花摘み ・球根の植え付け(チューリップ) 実施日:平成25年11月上旬 場所:ふれあい広場「野馬の里」 内容:近隣の小・中学校生徒・幼稚園児及びボランティアによる球根の植え付け作業	近隣小・中学校と地域の結びつきをより密接にし、地域全体の発展に寄与する。	総事業費 2,126	総事業費 2,283	B	

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 1	基本施策1 (3) ①		郷土芸能発表会	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能の発表会を行う。	その他 千葉市郷土芸能保存協会 後援	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	開催日:平成25年3月10日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表した。 入場者数 287人	入場者の増加 (平成23年度 285人)	開催日:平成26年3月9日(日) 場所:美浜文化ホール 内容:郷土芸能保存協会に属する団体の1年間の成果を発表する。	入場者の増加 300人	総事業費 276	総事業費 259	B	
◎ 2	基本施策1 (3) ①	基本施策1(3)② 基本施策2(2)③ 基本施策2(2)④	伝統文化振興事業	日本に古くから伝わる伝統芸能である、能、狂言等の普及と継承を目的に実施	指定管理者 アートプレックス ちば事業体 共催	市民局 生活文化課 文化振興課	①能楽体験講座 伝統文化である能についての知識を身に付け、改めて能の魅力について再発見してもらう機会を提供した。(全5回) 日程:12月1日、12月8日、1月12日、1月19日 会場:文化センター第1リハール室 受講者7人 ②新春能 金春流能楽師による能鑑賞会。 日程:平成25年1月27日(日) 料金:一般2,500円、学生1,000円 会場:文化センター アートホール 入場者182人 ③郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供した。 日程:平成24年7月7日(土) 大宮神社下長囃子会 入場者60人	受講者数:20人 入場者数: 新春能 150人 郷土芸能 150人	①創作狂言講座 伝統文化である狂言についての知識を身に付け、改めて狂言の魅力について再発見してもらう機会を提供する。(全5回) 日程:9月~12月 会場:文化センター第1リハール室 定員:15人 ②創作狂言「千葉の羽衣」 日程:平成25年12月15日(日) 料金:一般2,000円、学生1,000円 会場:文化センター アートホール ③郷土芸能普及事業 千葉市郷土芸能保存協会の協力のもと、地域に伝わる神楽、お囃子といった郷土芸能を鑑賞する機会を提供する。 日程:平成25年6月29日(土)	受講者数:15人 入場者数: 創作狂言 298人 郷土芸能 150人	総事業費 1,887	総事業費 2,077	B	
◎ 3			千葉市民芸術祭 (再掲)	※1(1)1参照 (1ページ)										
◎ 4			稲毛区民まつり (再掲)	※1(2)3参照 (2ページ)										
◎ 5			美浜区民 フェスティバル (再掲)	※1(2)6参照 (2ページ)										
◎ 6			千葉の親子三代 夏祭り (再掲)	※1(2)12参照 (3ページ)										
7	基本施策1 (3) ②		市の花オオガハスの 系統保存	平成24年度の開花60周年を契機に千葉公園において、オオガハスの系統保存を行う。	市 主催	都市局 公園緑地部 緑政課	東京大学からオオガハスの分譲を受け、千葉公園においてプランターによる系統保存を開始した。 ・植付け、栽培育成、プランター3基	栽培育成管理開始 ・プランター3基	オオガハスの栽培育成を引き続き行うとともに、分根により、栽培鉢を増設(3基)する。	栽培育成管理 ・プランター6基	総事業費 186	総事業費 186	B	
8	基本施策1 (3) ②		郷土芸能の 後継者養成	地域の郷土芸能を伝承する千葉市郷土芸能保存協会に属する団体が、神楽をはじめお囃子・獅子舞等の後継者を養成する。	その他 千葉市郷土芸能保存協会 後援 補助金	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行った。 参加者数:2,568人	参加者数の増加 (平成23年度 2,258人)	千葉市郷土芸能保存協会加盟団体(12団体)がそれぞれ後継者育成事業を行う。	参加者数の増加 (平成24年度参加者 2,568人)	総事業費 738	総事業費 738	B	

基本施策2 文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大

(1) 文化施設の魅力向上

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策2 (1) ①		ミュージアム トライアングル 連携事業	郷土博物館、美術館、科学館の3つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。	市 主催	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行う。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載する。 利用者 304人	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加 (平成23年度 308人)	・展示、講座、ワークショップ等におけるネットワークの強化 ・郷土博物館、美術館、科学館の3館の入館チケット持参者に対して、相互割引を行う。 ・広報課配信の千葉市メールマガジンの「ミュージアム情報」に相互割引の案内と各館のイベント情報を掲載する。	ミュージアムトライアングル連携事業等の一体的な展開による利用者の増加(平成24年度 304人)	総事業費 0	総事業費 0	B	
2	基本施策2 (1) ①	基本施策2(1)②	美浜マンスリー・ クラシック	地域の芸術文化の創造拠点として、美浜文化ホールにおいて、芸術性の高いクラシック音楽を提供する。クラシック、日本歌謡、童謡、映画音楽、ミュージカルの名曲の中から、その月に誕生した音楽家・作曲家の作品をとり上げ、多彩なアーティストたちの演奏によりお送りする。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体 共催	市民局 生活文化課 文化振興課	開館5周年記念事業 「4週連続クラシックコンサート」 開館5周年を記念して、過去に美浜に出演いただいたアーティスト達(新人賞受賞者など)に出演いただき、4週連続クラシックコンサートを開催。 日程:7月5、12、19、26日 会場:美浜文化ホール音楽ホール 料金:一般2,500円 千葉市民2,300円 シニア・学生2,000円 入場者 446人	入場者数:1500人 1公演あたり145人	美浜コンサートシリーズ ゲストに千葉芸術文化新人賞受賞者などに出演いただき、千葉の若手音楽家によるコンサートを開催。 日程:9月、10月 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:未定 料金:未定	入場者数:500人 1公演あたり250人	総事業費 1,260	総事業費 1,713	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考		
					市の関わり											
3	基本施策2 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策1(1)③ 基本施策1(2)① 基本施策2(1)②	文化施設連携事業	文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホールそれぞれのホールの特性を活かした事業を展開し地域の文化の創造拠点としての文化振興を実施	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①マエストロの旅Vol.2 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるトリビュートイベントを実施した。 内容:50's~70'sオールスターズ ・エルヴィス・プレスリー 美浜文化ホール(9月14日) 入場者241人 ・ザ・ビートルズ 若葉文化ホール(11月18日) 入場者130人 ・カーペンターズ 文化センター(2月2日) 入場者347人 ②6区市民文化祭 平成23年度に実施した市民プロデューサー講座受講生との協働による舞台公演を文化センターで開催。美浜文化ホールでは市民参加者がワークショップを重ね、本番に臨んだ。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施した。 ・第2回若葉芸能フェスティバル 若葉文化ホール(10月20日、21日) 入場者1,370人 ・千葉市6区市民文化祭アートクラフト 文化センター アートホール(11月4日) 出演者183人 入場者443人 ・美浜文化ホール開館5周年記念「美浜青春グラフィティ千葉魂」 美浜文化ホール メインホール(3月15日、16日) 入場者828人	①入場者延べ850人 ②入場者延べ700人	①マエストロの旅Vol.3 ジャンルを問わず巨匠(マエストロ)と呼ばれた芸術家の功績を称えるイベントを実施する。 内容:クラシック音楽 ・ルロイ・アンダーソン 若葉文化ホール(7月13日) ・モーツァルト 文化センター(9月14日) ・未定 美浜文化ホール(6月) ②6区市民文化祭 アーティストバンクに登録されているアーティストを活用して文化センターで開催。若葉文化ホールでは、若葉ゆかりのアーティストによる公演を実施する。美浜文化ホールでは、千葉市芸術文化新人賞による舞台公演を開催。 ・第3回若葉芸能フェスティバル(10月19日、20日) ・千葉市6区市民文化祭アートクラフト(11月10日) ・千葉市6区市民文化祭 美浜文化ホール(12月)	①入場者延べ540人 ②入場者延べ1,000人	総事業費 2,723	総事業費 3,511	A			
新規 4	基本施策2 (1) ①	基本施策1(2)② 基本施策2(1)① 基本施策2(1)② 基本施策2(2)① 基本施策4(2)④	ちばミュージアムウォーク	市内文化施設(千葉市美術館、千葉市科学館、千葉市立郷土博物館)のネットワークを活用した文化事業を開催することによって、中心市街地に賑わいを創出する。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課			文化施設のネットワークを推進するため、美術館で開催する企画展「仏像半島—房総の美しき仏たち—」にあわせ、ちばミュージアムウォーク「仏像～その時代～」と題し、同展の内容に関連したイベントを開催する。 ①プレイベント 4月13日(土) 13:00~14:00 会場:千葉モノレール千葉駅2階コンコース 出演:美炎(馬頭琴奏者)ほか 料金:無料 ②メインイベント 4月20日(土) ・千葉市美術館ほか5会場でイベント(11事業)を開催 ・スタンプラリー(郷土博物館~美術館~科学館) ・文化ガイドツアー 参加料500円 定員100人 ③落語会・講演会・映画上映会 5月4日(土・祝) 13:00~17:50 会場:千葉市文化センター アートホール 定員:493人 料金:無料	スタンプラリー参加者1,000人	市 その他 0	市 その他 1,550	総事業費	総事業費		
5	基本施策2 (1) ②	基本施策2(1)①	美浜アートレクチャーなるほど! Theライブ	様々な芸術ジャンルに焦点をあて、レクチャー形式のワークショップとライブ演奏を組み合わせた新しい試みのコンサートを実施する。ジャズ、落語、日本舞踊、クラシックなどの分野で活躍し、美浜文化ホールとなじみの深いアーティストを講師・出演者に迎え、様々な音楽の醍醐味を新発見していただく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	ドビュッシー・ア・ラ・カルト ドビュッシー生誕150周年を記念して開催。 ドビュッシーのバレエ作品を披露。 日程:6月2日(金) 会場:美浜文化ホール 18:30開場 19:00開演 出演:CLASS-A BALLET 料金:大人2,500円、学生2,000円 入場者 205人	入場者数: 1公演あたり300人	アートレクチャーなるほど! Theライブ 「知性をくすぐり完成を描きふり、そして体感する」をテーマに、様々な芸術・芸能分野を紹介する美浜オリジナル製作によるレクチャー&LIVEを開催。 日程:11月 会場:美浜文化ホール メインホール 出演:未定 料金:未定	入場者数: 1公演あたり300人	総事業費 1,170	総事業費 1,363	B			
6			美術館展示(再掲)	※1(1)3参照(1ページ)												
7	基本施策2 (1) ②		美術品の収集	1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画版画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市美術品等収集審査会の審査を経て、下記のとおり作品を収集した。 購入作品:7件 評価額計:828,200円 寄贈作品:50件 評価額計:11,320,000円 寄託作品:19件 評価額計:61,225,000円	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	総事業費 178	総事業費 212	A			
10	基本施策2 (1) ②	基本施策1(1)① 基本施策1(2)① 基本施策2(1)①	鑑賞事業	優れた舞台芸術や人気の舞台芸術を低廉な価格にて提供し、市民の鑑賞の機会を提供するとともに、千葉市の文化振興を図っていく。	指定管理者 アートプレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	①村治佳織&奏一デュオギターコンサート 村治兄弟によるクラシックギターコンサート。 日程:平成24年4月14日(土) 入場者928人 会場:千葉市民会館大ホール 14:30開場 15:00開演 出演:村治佳織、村治奏一 料金:3,500円 ②沖縄民謡コンサート 沖縄三線名人による沖縄民謡コンサート。 日程:平成24年12月23日(日・祝) 入場者453人 会場:千葉市民会館大ホール 13:00開場 13:30開演 料金:3,500円 ③高嶋ちさ子コンサート 例年実施し、満席となる高嶋ちさ子によるコンサート。 日程:平成25年3月10日(日) 入場者929人 会場:千葉市民会館大ホール 14:00開場 15:00開演 料金:4,000円	①入場者850人 ②入場者850人 ③入場者950人	①千葉市民会館開館40周年記念事業「2013映画音楽の旅」 須川展也と山形由美による映画名曲コンサート 日程:平成25年9月1日(日) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円 ②千葉市民会館開館40周年記念事業 第46回千葉市定期演奏会 東京フィル交響楽団によるクラシックコンサート 日程:平成26年2月1日(土) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:4,500円 ③千葉市民会館開館40周年記念事業「桂歌丸独演会」 日程:平成26年2月5日(水) 会場:千葉市民会館大ホール 料金:3,500円	①入場者897人 ②入場者795人 ③入場者897人	総事業費 8,471	総事業費 10,849	B			
◎ 11	基本施策2 (1) ③		オストメイト対応トイレの整備	各文化施設にオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)対応設備を設置する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	事業完了	無し			総事業費 -	総事業費 -				

(2)参加型・体験型活動の推進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 1	基本施策2 (2) ①		市民参加促進事業 (事業の一部該当: 歴史探索ウォーキン グ)	いずみグリーンビレッジ事業の 推進にあたり、計画地域内にある 美しい自然・歴史・文化等をより 多くの方に再認識してもらうため に開催する。 (自然については「自然観察会」 を実施)	市 ----- 主催	経済農政局 農政部 農政センター 農業経営支援課	年度内開催:(1回) 参加人数:23人 開催日:平成24年9月26日(水) コース:若葉区大井戸町周辺の歴史探索	年度内開催(1回) 参加人数:20人	年度内開催:(1回) 参加募集人数:20人を予定 開催時期及びコースは調整中	年度内開催(1回) 参加人数20人	総事業費 21	総事業費 21	A	
◎ 2			新人賞フォローアップ 事業(再掲)	※3(2)2参照 (10ページ)										
◎ 3			ちばミュージアム ウォーク(再掲)	※2(1)4参照 (5ページ)										
◎ 4			小・中学生のための オーケストラコン サート(再掲)	※3(1)3参照 (9ページ)										
◎ 5			小・中学校音楽鑑賞 教室(再掲)	※3(1)4参照 (9ページ)										
◎ 6	基本施策2 (2) ②	基本施策2(2)① 基本施策3(1)①	小・中・特別支援学 校鑑賞教育推進事業	バスでの送迎と鑑賞プログラ ムの設置により、学校団体の利用を 促し、子どもたちに美術鑑賞の機 会を用意する。	指定管理者 (財)千葉市教育 振興財団 ----- 指定管 理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	市内21校(統合を控えた2校の合同参加を含む)を対象に実施した。 鑑賞教育をサポートするボランティアスタッフのスキルアップのため、 学習会(原則として月1回)を実施した。	発達段階に即した鑑賞プログラ ムを工夫し、子どもたちの関心 を引き出す。鑑賞教育をサポート するボランティアスタッフのス キルアップにつとめる。	市内20校を対象に実施予定。 今年度は、特別支援学級の受け入れについて小中学校各1校の協力 を待って研究する。	多様な子どもたちの鑑賞をサ ポートできるよう、態勢づくりに つとめたい。	総事業費 978	総事業費 1,156	B	
◎ 7			ベイスайдジャズ千 葉(再掲)	※1(1)2参照 (1ページ)										
◎ 8	基本施策2 (2) ③	基本施策1(2)① 基本施策2(2)④	文化ゼミナール事業	市民参加による舞台芸術の体 験、学習する機会を設けて、地域 住民による舞台芸術の創造、発信 を行っていく。	指定管理者 ----- 共催	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	①舞台セミナー 日程:9月28日(金)、29日(土)、30日(日) 会場:市民会館 受講者数:15人 ②子ども育成プログラム「奥村愛〜親子で楽しめるヴァイオリンコンサ ート」 日程:平成25年3月2日(土) 会場:市民会館小ホール 入場者数:248人 ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月21日(金)、28日(金) 会場:若葉文化ホール 参加団体:5団体 ④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール ・龍之介コンサート(5月27日) 入場者433人 ・真夏の晩夏ジャズ(9月1日) 入場者56人 ・寺原太郎インスト音楽ワークショップ&コンサート(9月8日) 参加者22人、入場者141人 ・WAKABA DANCE CHALLENGE Vol.2(1月26日) 入場者308人 ⑤舞台芸術体験教室 会場:若葉文化ホール第2リハーサル室 ・歌声講座 日程:6月12日〜8月28日(6回) 受講者数:10人 ・歌声講座Vol.2 日程:1月22日〜3月12日(6回) 受講者数:9人 ⑥若葉芸能フェスティバル 日程:10月20日(土)、21日(日) 会場:若葉文化ホール 参加団体:10団体	①受講者数:30人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回4団体 ④入場者数:850人 ⑤受講者数:各回20人 ⑥参加団体:各回5団体	①舞台セミナー 日程:7月〜11月 会場:千葉市文化センター 受講者数:20人 ②子ども育成プログラム「こどものための落語会」 日程:8月 会場:市民会館小ホール 入場者数:250人 ③ホールで思いっきり練習してみよう 日程:9月27日(金)、10月4日(金) 会場:若葉文化ホール 参加団体:5団体 ④若葉アーティストコンサート 会場:若葉文化ホール 日程:9月〜2月 全3回 ⑤舞台芸術体験教室 ・篠笛講座 日程:5月〜6月 会場:若葉文化ホール第1リハーサル室 参加者数:20人 ・ダンス講座 日程:1月〜3月 会場:若葉文化ホール第1リハーサル室 参加者数:20人 ⑥若葉芸能フェスティバル 日程:10月19日(土)、20日(日) 会場:若葉文化ホール 参加団体:10団体	①受講者数:20人 ②入場者数:250人 ③参加団体:各回5団体 ④入場者数:延べ750人 ⑤受講者数:各回20人 ⑥参加団体:各回5団体	総事業費 3,166	総事業費 4,938	B	
◎ 9			千葉アートネット ワーク・プロジェク ト(千葉大学との連 携事業)(再掲)	※1(2)13参照 (3ページ)										

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 10	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市民文化大学	専門的、体系的、継続的な講座を8学科実施する本講座と、本講座の冬休みを行う冬季集中講座によって市民の高い学習意欲に応える。	指定管理者 ----- 共催	市民局 生活文化課 77部 文化振興課	・本講座 受講者1,022人 7学科各20回(計140回)2学科各10回(計20回) 前期 5月15日～8月10日 後期 8月22日～11月22日 ・特別講座Ⅰ 受講者146人 平家物語 その魅力を知る(1月9日、23日、30日) ・特別講座Ⅱ ①習近平体制と日本への影響(2月22日) 受講者136人 ②イタリヤ映画への誘い(2月26日) 受講者70人 ③大航海時代のヨーロッパと日本(3月12日) 受講者95人	定員に満たない講座について、見直しを行い受講者数のアップを図る。受講者数1,260人	・本講座 募集人数1,920人 16学科各10回(計160回) 前期 5月～8月 後期 9月～11月 ・特別講座Ⅰ 募集人数 各140人 3学科各1回 2～3月実施予定 ・特別講座Ⅱ 募集人数 各140人 2学科各3回 12～1月実施予定	①応募者数 2,500人 ②受講者数 2,420人	総事業費 14,632	総事業費 16,231	B	
◎ 11	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)①	千葉市 ことぶき大学校	ことぶき大学校は、高齢化が進んでいく社会実績にあって、高齢者等が変化する社会環境の中で必要とされる知識・技能を自らが習得するとともに、日頃の学習の成果をボランティア活動に生かしたり、仲間づくりを行うなど、高齢者等の生きがいづくりと地域の活性化を図るための学習と活動の場を提供する。	指定管理者 ----- 主催 指定管理料	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	【ボランティア実践コース】 内容:福祉健康学科(地域活動リーダー養成講座、介護の理論と実習、地域活動実習など) 園芸学科(果菜・葉根菜の作型と品種、野菜生産学習、花の栽培、花壇づくりなど) 【創造活動コース】 内容:美術学科(日本・西洋美術史、デッサンの基礎理論と実習、油彩画の基礎理論と実習など) 陶芸学科(作陶の基礎理論と実習・素地土の歴史、成形の技法など) 授業日数:年間28日 卒業生数: 【ボランティア実践コース】福祉健康学科55人、園芸学科51人 【創造活動コース】美術学科31人、陶芸学科:32人 【多世代交流講座】 内容:学生と小学生との世代間交流を目的とした講座を実施した。 開催日:陶芸教室 7月末の2日間 ×2コース 各日とも2時間 園芸教室 11月末 2時間 会場:陶芸教室 ことぶき大学校教室 園芸教室 富田都市農業交流センター 参加者数:陶芸教室 小学生34人 学生18人 園芸教室 小学生33人 学生41人 【自主事業】 内容:自主事業 高齢者福祉の推進に資することを目的とした講座や市民を対象とした公開講座を実施した。 参加者数:8講座 208人	【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科60人、園芸学科60人 【創造活動コース】 入学者数: 美術学科60人、陶芸学科60人 【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人 【自主事業】 参加者数:延べ240人	【ボランティア実践コース】 入学者数: 福祉健康学科60人、園芸学科60人 【創造活動コース】 入学者数: 美術学科60人、陶芸学科60人 【多世代交流講座】 参加者数: 陶芸教室 小学生36人、学生36人 園芸教室 小学生30人、学生30人 【自主事業】 参加者数:延べ240人	総事業費 29,417	総事業費 29,338	B		
◎ 12	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	文化ふれあい振興事業	青少年及び市民がより身近なところで文化芸術活動に参加できる機会の提供や、文化芸術に親しむ市民の裾野の拡大につながる芸術文化活動への参加の機運を醸成し、本市の芸術文化の振興を図る。	その他 ----- 共催 補助金	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 77部 文化振興課	①Love DANCE Live in CHIBA ～SAM&Young-65' STREET～ 前年度好評であったストリートダンスを継続して実施。 ・ワークショップ 日程:6月30日～8月29日(全11回) 会場:文化センター 第2リハール室 他 受講者65人 ・公演 日程:8月30日(木) 会場:市民会館大ホール 入場者751人 ②ボイスパーカッション入門 ・ワークショップ 日程:9月30日～11月24日(全5回) 会場:文化センター第2リハール室 受講者9人 ・公演 日程:11月24日(土) 会場:文化センター アートホール 入場者数77人	①受講者数60人 入場者数700人 ②参加者数25人 入場者数350人	①Love DANCE Live in CHIBA ～SAM&Young-77' STREET～ 前年度好評であったストリートダンスを継続して実施。 ・ワークショップ 日程:7月14日～8月29日(全11回) 会場:文化センター 第2リハール室 他 定員:77人 ・公演 日程:8月30日(金) 会場:市民会館大ホール ②ちばサウンド&サウンドアート ・親子砂像教室 日程:9月14日(土) 会場:稲毛海浜公園内 定員:100名程度 ・メインイベント(ちばまちなかステージ同時開催) 日程:9月14日(土) 会場:稲毛海浜公園内(野外音楽堂ほか) ・シンボル砂像展示 日程:未定 会場:稲毛海浜公園内	①受講者数60人 入場者数650人 ②参加者数100人 入場者数500人	総事業費 6,700	総事業費 7,244	B	
◎ 13	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)② 基本施策2(2)④ 基本施策3(1)①	子ども演劇教室・公演	舞台芸術を体験・学ぶを通じて、芸術文化の楽しさを感じ、21世紀を担う芸術文化の振興を支える人材の育成を図る。	指定管理者 ----- 共催	市民局 生活文化課 77部 文化振興課	千葉市青少年演劇「人魚姫」 ・演劇教室 受講者35人 日程:5月12日～8月6日(全15回) 会場:千葉市文化センタースタジオ1 受講料:22,000円 ・発表公演 入場者404人 日程:8月10日(金) 会場:千葉市文化センターアートホール 入場料:一般1,200円、高校生以下500円	受講者数60人 入場者数350人	25年度は、(財)地域創造の助成を受けて、子ども演劇教室を実施する。 千葉市青少年演劇「ドリーム・ドリーム」 ・演劇教室 定員40人 日程:5月11日～8月2日(全15回) 会場:演劇教室 千葉市文化センタースタジオ1 受講料:25,000円 ・発表公演 入場予定者350人 日程:8月8日(木) 会場:千葉市文化センターアートホール 入場料:一般2,000円、高校生以下1,000円	受講者数40人 入場者数350人	総事業費 3,461	総事業費 4,199	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 14	基本施策2 (2) ③		美術館講座 (市民美術講座)	美術品についての理解を進め、美術館をより楽しむための講座。学芸員が中心となって、スライドを用いながらわかりやすく説明する。	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 3-2 文化振興課	美術館館長による講座など10回を開催した。 平成24年度参加者数:911人	参加者数:600人 (各回60人)	美術館館長による講座など10回を開催	参加者数:600人 (各回60人)	総事業費 0	総事業費 0	A	
◎ 15	基本施策2 (2) ③	基本施策2(2)④	舞台芸術創造事業	公募により市民を募集して、舞台芸術の技術を習得すると共に、プロとの交流を深めながら、新たな千葉文化の創造を発信していく。	指定管理者 アートブレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 3-2 文化振興課	①ハーモニカ体験講座 だれでも気軽に持ち運べるハーモニカの演奏技術を学び習得する。 日程:4月14日、21日、28日、5月6日、13日 10:00~11:30 講師:平松悟 受講料:6,000円 受講者27人 ②ハーモニカコンサート 日時:5月19日(土) 14:00開演 会場:市民会館小ホール 料金:500円 入場者210人	①受講者数:25人 ②入場者数:50人	①大人のためのゴスペル教室 日程:9月~11月 全5回 講師:杉本智孝 受講料:6,300円 定員:30人 ※成果発表会は、千葉市6区市民文化祭で実施 ②6区市民文化祭 ・千葉市6区市民文化祭アートクラフト(11月10日)	①受講者数:30人 ②入場者数:100人	総事業費 329	総事業費 289	A	
◎ 16	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	ちばZOOフェスタ	動物・動物園をテーマとした文化芸術活動の発表の場を提供し、新しい動物園利用方法の提案の場とする。	実行委員会 ちばZOOフェスタ実行委員会	都市局 公園緑地部 動物公園管理課	開催日:11月10日(土)~11日(日) 2日間 会場:園内各所 入園者数:8,549人 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリーの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース賞し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト ・映像・デジタル部門(映像作品、デジタルアート作品) ・研究発表部門[新設](小・中・高校生対象 生物、環境に係る研究発表)	入園者数の増加 (平成23年度 期間中入園者数:6,065人 ※2日目雨天) 参加作品の内容充実	開催日:11月9日(土)~10日(日) 2日間 会場:園内各所 内容:市民参加による動物・動物園に関する下記カテゴリーの文化芸術活動の発表 ・ギャラリー部門(写真、絵画、各種クラフト作品の個展ブース賞し) ・パフォーマンス部門(演劇、音楽他各種パフォーマンス) ※当日参加 アニマルコスプレコンテスト	入園者数の増加 (平成24年度 期間中入園者数:8,549人) 参加作品の内容充実	総事業費 2,000	総事業費 2,000	B	
◎ 17	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	ちば市国際ふれあいフェスティバル	外国人市民と市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化の存在を肌で感じてもらう、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	総務局 市長公室 国際交流課	開催日:平成25年2月17日(日) 会場:Qiball 来場者数:1,900人 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売、体験コーナーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	来場者数:2,000人	開催日:平成26年2月9日(日) 会場:Qiball 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザー、世界の料理紹介・販売、体験コーナーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:2,000人	総事業費 790	総事業費 303	B	
◎ 18	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)①	男女共同参画センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体及び男女共同参画センターを利用活動している団体や一般の方々などの交流と活動発表の場として、講座や講演会、展示などのイベントを開催する。	指定管理者 公益財団法人千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 3-2 男女共同参画課	開催日:平成24年12月8日(土)・9日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催 (男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:3,817人 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加 (平成23年度 3,674人)	開催日:平成25年12月14日(土)・15日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:男女共同参画センターまつりを開催 (男女共同参画センター主催企画及び市民企画) 来場者数:4,000人(見込み) 主催:公益財団法人千葉市文化振興財団、千葉市男女共同参画センターまつり実行委員会(千葉市共催)	来場者数の増加 (平成24年度 3,817人)	総事業費 1,114	総事業費 1,155	B	
◎ 19	基本施策2 (2) ④	基本施策2(2)③	市民による第九特別演奏会	市民団体が主体となり、公募出演者とともに第九演奏会を開催し、市民に鑑賞機会を提供する。(3年ごとに実施)	その他 千葉市音楽協会	市民局 生活文化課 3-2 文化振興課	公募による市民合唱団とオーケストラによる第九演奏会を開催 ・合唱練習 日程:8月5日(日)~12月5日(水)(23回) 会場:京葉銀行文化プラザほか 一般合唱参加者:218名 ・本番公演 日時:12月9日(日)14:00開演 会場:県文化会館 大ホール 指揮:直井大輔 ソリスト:大貴裕子・秋葉京子・横山和彦・三浦克次 一般入場者:1,423名	・合唱参加者 250名 ・入場者 1,500名			総事業費 7,187	総事業費 0	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考	
					市の関わり										
20	基本施策2 (2) ④	基本施策4(2)②	ちば・まちなかステージ	千葉市におけるアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマンスの支援・発掘のための事業として、発表の機会を提供し、多くの市民に周知するとともに、千葉市全体の更なる芸術文化振興を図る。	その他 (公財)千葉市文化振興財団 共催 補助金	市民局 生活文化課 文化部 文化振興課	①ちば・まちなかステージ ・中央公園特設ステージ(6月9日) 出演者3組 来場者95人 ・ハマニーホーリソート(9月8日) 出演者6組 来場者60人 ・秋もつながらるフェスティバル(9月9日) 出演者3組 来場者150人 ・検見川フェスタやあびな(9月16日) 出演者2組 来場者100人 ・千城台コミュニティまつり(10月20日) 出演者2組 来場者150人 ・土気あすみが丘プラザ(3月17日) 出演者2組 来場者80人 ②ちば・まちなかステージ ミュージックフェスタ 会場:中央公園特設ステージ 日程:10月7日(日) 出演者15組 来場者500人	①各公演観覧者100人 ②1公演観覧者500人	①ちば・まちなかステージ 会場:野外音楽堂(稲毛海浜公園内) 日程:9月14日(土) 演奏:ストリートミュージシャンほか ②ちば・まちなかステージ ミュージックフェスタ 会場:中央公園特設ステージ 日程:10月6日(日) 演奏:ストリートミュージシャンほか	①公演観覧者300人 ②公演観覧者500人	総事業費 1,251	総事業費 1,295	B		
◎ 21			文化ゼミナール事業(再掲)	※2(2)8参照(6ページ)											
◎ 22			伝統文化振興事業(再掲)	※1(3)2参照(4ページ)											
◎ 23			舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)3参照(10ページ)											

基本施策3 文化を創造する人材の育成

(1)子どもの文化芸術活動の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度決算額(千円)	平成25年度予算額(千円)	平成24年度事業評価	備考	
					市の関わり										
◎ 1	基本施策3 (1) ①		明るい選挙啓発作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会 共催	選挙管理委員会事務局	募集期間:5月7日～9月7日(ポスター・標語) 10月1日～11月30日(意見感想文) 11月12日～11月11日(書き初め) 展示場所:本庁・各区役所・生涯学習センター(全8か所) 展示期間:66日	展示場所:9か所 展示期間合計:80日	募集期間:5月頃～9月頃(ポスター・標語) 11月頃～1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり7～10日程度	展示場所:9か所 展示期間合計:80日	総事業費 296	総事業費 228	B		
◎ 2	基本施策3 (1) ①		こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施	その他 劇団四季 共催	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	実施日:4月26日(木)、27日(金) 3公演 会場:千葉県文化会館 計 5,219人が鑑賞した。	来場者数:5,200人	実施日:5月9日(木)、10日(金) 3公演 会場:千葉県文化会館	来場者数:5,200人	総事業費 0	総事業費 0	B		
◎ 3	基本施策3 (1) ①	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	小・中学生のためのオーケストラコンサート	市内のホールにおいて小・中学生のためのオーケストラの演奏会等を実施する。	その他 千葉市管弦楽団 共催 負担金	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	実施日:平成25年2月2日(土)・3日(日) 5公演 会場:千葉市民会館 観客数:4,050人 合唱参加児童420人 演奏者及びスタッフ450人 計4,920人が参加鑑賞した。	来場者数:4,900人	実施日:平成26年2月8日(土)・9日(日) 5公演 会場:千葉市民会館	来場者数:4,900人	総事業費 168	総事業費 168	B		
◎ 4	基本施策3 (1) ①	基本施策2(2)① 基本施策2(2)②	小・中学校音楽鑑賞教室	小・中学校の体育館等において、プロのオーケストラの演奏会等を実施する。	市 主催	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	市内中学校6校でオーケストラ、2校で邦楽、1校で能楽、さらに1校で声楽の演奏会を開催した。約4,200名が鑑賞した。	会場となる中学校近隣の小学校にも呼びかけ、より多くの子どもたちが鑑賞することを目指す。	別事業(未来への夢を育む音楽芸術体験教室)へ移行		総事業費 4,833	総事業費 0	B		
新規◎ 5	基本施策3 (1) ①		未来への夢を育む音楽芸術体験教室	伝統音楽や声楽、器楽合奏の鑑賞および体験活動を通して音楽文化への理解を深め、我が国や諸外国の芸術文化へのグローバルな視野を広げるとともに、子どもたちの情操を育てる。	市 主催	教育委員会事務局 学校教育部 指導課			市内中学校の体育館等に、邦楽、能楽、声楽、オーケストラの演奏家を招いて、体験教室と鑑賞会を実施する。中学生が、音楽芸術をより身近に感じられるように配慮し、大規模校については、学年単位で実施する。 計26校での開催をめざします。	市 その他 総事業費	市 その他 総事業費	7,090			
◎ 6			小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業(再掲)	※2(2)6参照(6ページ)											
◎ 7			文化ふれあい振興事業(再掲)	※2(2)12参照(7ページ)											
◎ 8			こども演劇教室・公演シニア演劇教室・公演(隔年で実施)(再掲)	※2(2)13参照(7ページ)											
9	基本施策3 (1) ②		和楽器講習会	市内小・中学校で和楽器に関する体験および鑑賞会を実施	その他 地域創造 共催	教育委員会事務局 学校教育部 指導課	実施日:10月～12月に市内中学校5校で実施した。 会場:市内中学校音楽室 計 中学生430人が鑑賞及び体験活動をした。	参加者数:1,000人	別事業(未来への夢を育む音楽芸術体験教室)へ移行		総事業費 0	総事業費 0	B		

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
					市	市の関わり									
1	基本施策3 (2) ①		千葉市 芸術文化新人賞	選考委員会を経て選ばれた千葉市にゆかりのある新進芸術家を表彰する。	市	市民局 生活文化課 文化振興課	市民局 生活文化課 文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の増加 (平成23年度 29件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月3日～8月30日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数の増加 (平成24年度 27件)	総事業費 1,000	総事業費 1,420	B	
2	基本施策3 (2) ②	基本施策2 (2) ① 基本施策4 (2) ② 基本施策4 (2) ③	新人賞フォローアップ事業	千葉市芸術文化新人賞受賞者を対象とした支援事業	その他 指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	市民局 生活文化課 文化振興課	①Chibaニューフェイスミニコンサート 主催:(公財)千葉市文化振興財団 ・大塚百合菜&東フィル(9月15日) そごう千葉店 来場者200人 ・高橋梓&ニューフィル千葉(12月9日) 男女共同参画センター 来場者200人 ・尾崎美空&ニューフィル千葉(2月3日) あずみが丘プラザ 来場者180人 ・伊藤亮太郎&東フィル(3月24日) イオン稲毛店 来場者250人 ②新人賞受賞者出演作品「美浜青春グラフィティ～千葉魂～」 主催:アートブレックスらば事業体 日程:3月15日、16日 会場:美浜文化ホール 出演:新人賞受賞者5人 市民参加者42人 入場者848人	①各公演観覧者200人 ②入場者数300名	①Chibaニューフェイスミニコンサート 主催:(公財)千葉市文化振興財団 日程:7月～12月(全4回) 会場:市内商業施設等 出演:新人賞受賞者、東京フィル、ニューフィル千葉ほか ②新人賞受賞者出演作品 主催:アートブレックスらば事業体 日程:2月 会場:美浜文化ホール	①各公演観覧者200人 ②入場者数300人	総事業費 1,077	総事業費 787	B	
3	基本施策3 (2) ②	基本施策2 (2) ④ 基本施策5 (2) ②	舞台芸術家 登録制度 (アーティスト バンク)	舞台芸術家の活動支援と市民への鑑賞機会拡充を目的に、千葉市にゆかりのある舞台芸術家を登録、紹介する制度	指定管理者	市民局 生活文化課 文化振興課	市民局 生活文化課 文化振興課	アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストによる自主公演を実施した。また、アマチュア・アーティストバンクを新設開始した。 ①アーティストバンク 登録アーティスト:93人 実施公演数:30回 ②アマチュア・アーティストバンク 登録アーティスト:12人 実施公演数:0回	登録アーティスト90人	登録アーティストを更に充実し、アーティストのイベント情報等をHPで紹介するとともに、登録アーティストの活躍の場を確保する。	①登録アーティスト100人 実施公演数40回 ②登録アーティスト30人 実施公演数10回	総事業費 0	総事業費 0	A	
4	基本施策3 (2) ②		アトリウム コンサート	千葉市にゆかりのある優れた音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートを行い、市民が気軽に本物の音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者	千葉市教育振興財 団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成24年6月2日(土) 出演:坂井美登里、安保克則、大石綾乃 ②平成24年10月21日(日) 出演:戸村美咲、福田由里子、谷屋景子、鈴木里恵 ③平成24年12月8日(土) 出演:南澤大介 ④平成25年3月9日(土) 出演:関水萌子、横林純子 *場所はすべて生涯学習センター 入場者数計 1,102人	来場者数:各回300人	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①平成25年6月2日(日) 出演:金努、堤怜子、谷川瑠美 ②平成25年10月20日(日) 出演:森光弘、臼田圭介 ③平成25年12月8日(日) 出演:三原愛里、松島奈穂 ④平成26年3月16日(日) 出演:永井利枝、本間修治 *場所はすべて生涯学習センター	来場者数:各回300人	総事業費 210	総事業費 277	B	
5	基本施策3 (2) ②		千葉市議会 議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会が市民にとってより身近に親しみやすいものとするため、第1回定例会開会日に議場に演奏会を開催する。	市	議会事務局 総務課	議会事務局 総務課	千葉市芸術文化新人賞受賞者と東京フィルハーモニー交響楽団員によるコンサートを実施。 「千葉市議会議場コンサート2013」 日程:平成25年2月20日 11時～正午 場所:千葉市議会本会議場 一般入場者数:82人	一般入場者数:92人(定員)	千葉市芸術文化新人賞受賞者によるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2014」 日程:第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	一般入場者数:92人(定員)	総事業費 210	総事業費 300	B	

(3)文化芸術ボランティアの育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策3 (3) ①		文化ボランティア登録制度	市民による文化ボランティアを登録し、アートプレックスちば事業体主催等の事業運営に協力する制度。主に公演時のオモテ方(受付、座席案内等)に従事していただく。	指定管理者 アートプレックスちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのもぎり等の受付に従事していただく。 登録者全員を対象に事前研修会を開催し、公演の仕組み、会場の熟知、受付の仕事に万全を期した。 ボランティア登録者数:93人(表方79人,裏方14人)	ボランティア登録者数:100人	アートプレックスちば事業体の主催事業を中心に、公演のオモテ方として会場案内やチケットのもぎり等の受付に従事していただく。 さらに今年度は、舞台セミナー受講生の裏方ボランティアを登録し、千葉市文化振興財団主催事業に舞台ボランティアとして、参加してもらおう。	ボランティア登録者数:100人 裏方登録者数:15人	総事業費 0	総事業費 0	B	
2	基本施策3 (3) ①		美術館ボランティア	公募により採用され、ボランティア研修を受講したスタッフによる事業。美術館の展覧会について講習、自主的な学習をしたボランティアスタッフが、ギャラリートーク、鑑賞リーダーとして児童生徒の案内、ワークショップの企画、実施などの活動を行っている。(無償)	指定管理者 (財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	ギャラリートークと鑑賞リーダーの活動を中心に、木版画摺体験講座等のワークショップにも積極的に取り組んだ。 展覧会ごとにギャラリートークを実施し、鑑賞教育のサポートを行った。 WiCANプロジェクトの「須田悦弘展」鑑賞プログラムでは、大学生と協力して小学生の鑑賞活動のサポートを行った。 ボランティアスタッフ登録者数 24人(平成25年3月末現在)	1.2期スタッフの登録更新により、3期スタッフとあわせて26人で活動の充実をはかる	引き続き、ギャラリートーク、鑑賞リーダー、ワークショップを中心に活動する。 WiCANプロジェクト等を通して、他団体との交流にも力を入れる。 4期メンバーの募集と育成を行う。	新規メンバーを加えて活動を充実させたい。	総事業費 20	総事業費 20	B	
3	基本施策3 (3) ①		施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するにあたって必要となる知識・技術を習得するための研修を行う。(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。 (専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。 ※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	平成24年度は、千葉市中央図書館・千葉市立郷土博物館・千葉市立加曾利貝塚博物館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施した。(受講者数50名) 生涯学習センターでは、パソコン分野9名、上映会4名、合計13名の施設ボランティア志望者が受講した。 基礎講座修了者を対象に、各施設において専門講座を実施した。生涯学習センターでは、パソコン分野、上映会分野の専門講座を実施し、講座修了者はボランティア登録をした。 ①施設ボランティア養成研修基礎講座(全6回) ②施設ボランティア養成研修専門講座(対象:生涯学習センターボランティア) ※場所は全て生涯学習センター	・全回出席者の増加 基礎講座:35人/50人中 (平成23年度 6人/10人中) ・研修修了後、生涯学習センターでボランティア登録する者の増加(13人) (平成23年度 1人)	平成25年度は、千葉市中央図書館・千葉市立郷土博物館・千葉市立加曾利貝塚博物館・千葉市美術館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。(受講者数80名) 生涯学習センターでは、パソコン分野5名、映像記録分野5名、講座支援分野5名、合計15名を募集する。 基礎講座修了者を対象に、各施設において専門講座を実施する。 ①施設ボランティア養成研修基礎講座(全6回) ②施設ボランティア養成研修専門講座(対象:生涯学習センターボランティア) ※場所は全て生涯学習センター	・全回出席者の増加 基礎講座:64人/80人中 (平成24年度 40人/50人中) ・研修修了後、生涯学習センターでボランティア登録する者の増加(15人) (平成24年度 13人)	総事業費 220	総事業費 220	A	
◎ 4	基本施策3 (3) ②		ちば市民活力創造ブラザ (平成23年度までは千葉市ボランティアズカフェ)	市民のボランティア活動やNPO活動などを支援する施設として、活動に必要な情報を提供しているほか、各団体のイベント情報や参加募集案内などを紹介。	市 主催	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	(1)市民公益活動情報の提供(随時) (2)市民公益活動に関する相談 49件 (3)会議室の提供 1,011件 (4)イベント・講座等の開催(市民活力創造フェア等)	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報掲載数増加 (平成23年度末現在 222件) (2)ボランティアに関する相談 相談件数:前年比増 (平成23年度 119件)	(1)市民公益活動情報の提供 (2)市民公益活動に関する相談 (3)会議室の提供 (4)イベント・講座等の開催	(1)市民公益活動に関する相談の相談件数の増加 (2)会議室の提供数の増加	総事業費 14,689	総事業費 10,789	B	
◎ 5	基本施策3 (3) ②		ちば生涯学習ボランティアセンター	市内で活躍する、様々な分野の知識や技能を有し、ボランティアとして活躍する意欲をもった市民や団体の情報を収集し、主に市内の公共施設等で学習活動を行っている団体等とのコーディネートを行い、市民の生涯学習活動及びボランティア活動の支援を行う。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・登録者の受付・コーディネート 平成24年度 登録者数:1,492人 利用件数:144件 ・情報紙「ボランティア・タイム」を新規発行(11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「はじめよう!まなびのボランティア」を実施(参加者数:15人) ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2012を実施 参加数:登録ボランティア11個人+9団体、3公共施設 ・登録者同士の交流・情報交換の場として、懇談会を実施。(11月) ・ボランティアセンターの広報として、各種研修事業(放課後子ども教室コーディネーター研修、公民館職員研修等)での事業説明を実施 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成24年度は花見川区町内自治会へ名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新)	登録者数、利用件数の増加 登録者数:1,350人 利用件数:150件 (平成23年度 登録者数:1,341人 利用件数:118件)	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進事業として、講座「ボランティアはじめたい!千葉市のボランティア関連施設活用術」を実施予定 ・ボランティアセンター登録者の紹介として、ボランティアフェア2013を実施予定 ・ボランティアセンターの広報として、各種研修事業(放課後子ども教室コーディネーター研修、公民館職員研修等)での事業説明を実施予定 ・ボランティアセンターの登録者名簿を市内公共施設へ配布の他、町内自治会向けチラシを作成し、平成25年度は稲毛区と若葉区の町内自治会へ名簿と共に配布予定。 ・ボランティアセンターの登録者名簿作成(3月更新)	登録者数、利用件数の増加 登録者数:1,550人 利用件数:150件 (平成24年度 登録者数:1,492人 利用件数:144件)	総事業費 779	総事業費 954	B	
◎ 6			美浜だれでもどこでもアーティスト(再掲)	※1(2)15参照 (3ページ)										

基本施策4 創造活動を支える場の確保

(1) 創作活動の場づくり

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1			学校空き教室の有効利用(再掲)	※4(2)1参照(12ページ)										
2			アーティストインキュベーター(再掲)	※4(2)2参照(12ページ)										

(2) 既存施設活用の促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策4(2)①	基本施策4(1)①	学校空き教室の有効利用	小・中学校の空き教室を有効的に活用するため、利用調整を図る。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策調整課 教育委員会 事務局 教育総務部 企画課	・地域住民等への開放が可能な学校施設があるかを調査し、情報提供した。 ・地域コミュニティの拠点としてどのような取り組みができるのかについて、検討を進めた。	空き教室の活用について、地域コミュニティの拠点としての取り組みを検討する。	・地域住民等への開放が可能な学校施設があるかを調査し、情報提供した。 ・地域コミュニティの拠点としてどのような取り組みができるのかについて、検討を進めていく。	空き教室の活用について、地域コミュニティの拠点としての取り組みを引き続き検討する。	総事業費 0	総事業費 0	B	
2	基本施策4(2)①	基本施策4(1)① 基本施策4(1)② 基本施策4(2)② 基本施策5(2)②	アーティストインキュベーター	「千葉市文化芸術振興計画」に基づき、あらゆる芸術家に対し、作品の制作や発表、多様な人々との交流の場を提供するため、学校跡施設等を利用し、本市に新たな文化芸術が生まれる活動基盤を整備する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	休止 (活用可能な施設等の調査)	休止	休止 (活用可能な施設等の調査)	休止	総事業費 0	総事業費 0	—	予算確保ができず、調査研究のみに留まった為
◎3			新人賞フォローアップ事業(再掲)	※3(2)2参照(10ページ)										
4			ペイサイドジャズ千葉(再掲)	※1(1)2参照(1ページ)										
5			ちば・まちなかステージ	※2(2)2参照(9ページ)										
◎6	基本施策4(2)④		文化施設間のネットワーク化	指定管理者として管理運営する文化施設間(4館)のネットワーク化を図り、どの施設からも空き実績が確認でき、予約ができる体制を構築する。	指定管理者 アートブレックス ちば事業体 指定管理料	市民局 生活文化課 文化振興課	連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をととして、4施設のPRを実施した。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	連携事業(マエストロの旅、6区市民文化祭)をととして、4施設のPRを実施する。	更なるPRを推進し、市民へ周知する。	総事業費 0	総事業費 0	B	
◎7			ちばミュージアムウォーク	※2(1)4参照(5ページ)										
◎8	基本施策4(2)⑤		生涯学習情報提供システム(まなびネット)の運用・管理	生涯学習活動を総合的に支援し、市民の生涯学習及び交流の場を確保するために、市内で行われる講座や活動している学習グループ等の生涯学習情報をインターネットを通じて提供する。	指定管理者 千葉市教育振興財団グループ 指定管理料	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力した。 「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行った。 市内の団体・サークル情報の更新・追加を行った。 平成24年度アクセス数実績:13,240件	アクセス数:15,000件	「ちば市政だより」に掲載される講座・イベント情報を中心に生涯学習情報としてデータを作成・入力する。 「ちば市政だより」以外の市内の学習情報データの掲載を行う。 市内の団体・サークル情報の更新・追加を行う。	アクセス数:15,000件	総事業費 1,397	総事業費 1,404	B	

基本施策5 文化芸術活動への支援

(1) 情報提供機能の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策5(1)①	基本施策5(3)①	文化情報紙「あでは」刊行	千葉市を中心に行われる音楽やイベントなど文化に関する行事の情報を収集して施設ごとに紹介するとともに、千葉市の文化財等に関する情報を発信する。	指定管理者 アートブレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	発行:アートブレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(2色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所 読者アンケート数:244通	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	表紙のフルカラー印刷により、イメージの刷新を図る。 発行:アートブレックスちば事業体 規格:A4判 6頁(2色) 部数:10,000部×12ヶ月=120,000部 配布箇所:約400箇所	市内文化関係情報の提供の充実を図る。 読者アンケート数:300通	総事業費 2,442	総事業費 2,440	B	
2	基本施策5(1)②	基本施策1(1)② 基本施策5(1)①	アーツステーションちばの設置・運営	文化情報の収集・発信、舞台企画・事業企画等の相談、アーティストバンクの登録・管理、ボランティア登録・管理など文化事業の総合窓口として、文化情報センター「アーツステーションちば」を設置し運営している。	指定管理者 アートブレックス ちば事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	平成23年度に設置したアーツステーションちばの更なる充実を図る。 ①文化情報発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口 ③アーティストバンク(プロ・アマ)の登録・管理 アーティストバンクについては、6区市民文化祭において、演奏を披露するなど市民への更なる周知を図った。 ④オンラインチケットの予約・販売 相談件数:20件	アーツステーションちばの周知を図る。 相談件数:15件	アーツステーションちばの更なる充実を図る。 ①文化情報発信 ②舞台企画、事業企画相談窓口 ③アーティストバンク(プロ・アマ)の登録・管理 ④オンラインチケットの予約・販売	アーティストバンクに登録したアーティストの演奏機会の確保 相談件数:50件	総事業費 0	総事業費 1,482	A	
3	基本施策5(1)②		文化情報センターの設置・運営	市民がワンストップで文化情報やチケット購入ができる文化情報センターを設置する。文化情報を収集・展示・発信する文化ライブラリーと、千葉市内のホール等で開催される公演のチケットが購入できるチケットセンターからなる。	指定管理者 千葉トリニティ 運営事業体	市民局 生活文化課 文化振興課	基本施策5(1)② No2「アーツステーションちばの設置・運営」に統合	チケット取扱件数の増加と公演情報の拡充 (平成23年度 2,449件)			総事業費 -	総事業費 -		

(2) 市民と行政の協働体制の確立

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (2) ①		千葉市文化芸術振興会議の設置・開催	市民と行政が協働して文化芸術振興を行うための会議を設置し、開催する。	市 主催	市民局生活文化課 文化振興課	千葉市文化芸術振興会議を2回開催した。 ・第1回 開催日:平成24年7月12日(木) 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 議題:①委員長・副委員長の選任 ②千葉市文化芸術振興計画 進捗状況について ③地域主体の文化支援について ④その他 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成25年1月17日(木) 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 議題:①地域主体の文化支援について ②その他 出席者:文化芸術振興会議委員・市民部長ほか	2回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	千葉市文化芸術振興会議を2回開催する。 ・第1回 開催日:平成25年6月24日(月) 会場:中央コミュニティセンター 千鳥・海鷗 出席者:文化芸術振興会議委員・市民局長ほか ・第2回 開催日:平成26年1月頃	2回開催 委員から得た意見を、「千葉市文化芸術振興計画」の推進に反映させる。	総事業費 210	総事業費 263	B	
◎ 2	基本施策5 (2) ②		文化芸術活動支援事業	文化芸術活動の支援のため、共催・後援、広報の協力、会場の確保、負担金の交付などを行う。	その他 共催 負担金	市民局生活文化課 文化振興課	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 1,149千円 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援、広報の協力、会場の確保、負担金の交付を行った。	参加・来場者数の増加 (平成23年度 36,882人)	・芸術文化団体との共催事業(市負担金を交付) 11事業 1,149千円 ・芸術文化団体の申請内容に応じ、共催・後援、広報の協力、会場の確保、負担金の交付を行う。	参加・来場者数の増加 (平成24年度 35,515人)	総事業費 26,031	総事業費 9,195	B	
◎ 3			舞台芸術家登録制度(アーティストバンク)(再掲)	※3(2)3参照(10ページ)										
◎ 4			アーティストインキュベーター(再掲)	※4(2)2参照(12ページ)										

(3) 産・学・官の連携促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
◎ 1			文化情報紙「あでは」刊行(再掲)	※5(1)1参照(12ページ)										
2	基本施策5 (3) ②		千葉市・大学連絡会議	市長と市内の大学及び短期大学の学長が、本市の課題等について広く意見・情報交換を行う。	市 主催	総合政策局 総合政策部 政策企画課	・千葉市・大学連絡会議の開催 日時:7月4日 14時~16時 場所:オークラ千葉ホテル ・幹事会の開催 日時:11月21日 14時~16時 場所:市総合保健医療センター	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催予定	・千葉市・大学連絡会議の開催(7月) ・幹事会の開催(11月) ※場所は未定	千葉市・大学連絡会議、幹事会ともに各1回開催予定	総事業費 33	総事業費 33	B	

(4) 文化振興推進体制の強化

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	平成24年度実施実績	平成24年度目標	平成25年度実施計画	平成25年度目標	平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)	平成24年度 事業評価	備考
1	基本施策5 (4) ①		千葉市文化行政推進会議の設置・開催	庁内の文化関連事業を効果的に実施するため、庁内の横断的組織となる文化行政推進会議を設置し、開催する。	市 主催	市民局生活文化課 文化振興課	文化行政推進会議幹事会の開催(5月21日) 文化行政推進会議の開催(6月18日)	幹事会を1回開催 庁内の連携強化を図る。	文化行政推進会議幹事会の開催(5月中旬頃) 文化行政推進会議の開催(6月中旬頃)	幹事会(書面会議)を1回開催 庁内の連携強化を図る。	総事業費 0	総事業費 0	B	

平成24年度 決算額(千円)	平成25年度 予算額(千円)
全66事業 総事業費 合計 354,065	全68事業 総事業費 合計 349,470 (一部未定)